

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	地域防犯拠点運営事業			事業番号	16-102
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	市民生活部	齋藤 浩人	市民協働課交通防犯対策担当	高梨 剛	

計 画 (Plan)

総合計画体系	安心力	まちづくり目標	2	地域で助け合う安全で安心なまち	
		基本政策	5	暮らしの安心がひろがるまちづくり	
		施策展開の方向	1	暮らしの安全を守るまちをつくる	
		施策	16	地域とともに取り組む防犯対策の推進	
予算事業名	防犯拠点運営事業費				
事務区分〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 (選択してください)→		法令上の位置づけ	実施する規定はない	
事業開始年度	開始年度	平成24年度	～	終了年度	-
関連法令等	-				
国・県の計画等	-		計画期間	-	
関連個別計画	-		計画期間	-	
実施の背景 (事業を取りまく環境・市民ニーズ)	・成瀬東地区は、過去から交番設置の要望があり、また、新興住宅地として集合住宅等が整備され、他地区に比べて犯罪が多発することによる不安感や体感治安の低下が現れていました。 ・そうした中で、地元からの地域防犯拠点整備の要望を受け、さらなる地域防犯力の向上を図るため、防犯拠点の施設整備を行うことにより、効果的・効率的な地域防犯活動へ発展させます。				
目的 (何をどうしたいのか)	当該地区の地域防犯活動拠点施設の効果的な活用により、地域住民の防犯意識を高めるとともに、地域防犯活動の充実を図り、安全で安心して暮らすことのできるまちづくりを推進します。				
主な対象 (誰・何を対象に)	地域住民				
事業内容 (手段、手法など)	・成瀬安全安心ステーションを安定的かつ継続的に施設運営するため、地域住民や関係団体の意向を確認しながら、地域住民の主導による運営体制の整備を進めます。				
事業行程	項目	年度			
		28年度	29年度		
	施設運営	継続実施	継続実施		
目 標	【指標名】	【現状】	年度		
			28年度	29年度	
	防犯拠点施設利用者数	825人	920人	920人	

 事業実施 (Do) へ

事業実施 (D○)

事業の「取組方針」 (前年度事務事業評価)	地域防犯活動への場の提供を行うとともに、防犯情報や防犯相談等を行いながら、安定的な施設運営を確立し、地域住民主導の防犯拠点づくりを進めます。			
実施方法 〔選択・記入〕	<input checked="" type="checkbox"/> すべて直接実施 <input type="checkbox"/> 左記以外			
	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	委託先又は指定管理者	
	<input type="checkbox"/> 補助金		補助先	
	<input type="checkbox"/> その他		具体的内容	
実施結果	項目	年度		
		28年度	29年度	
	施設運営	継続実施	継続実施	
実施した取組の内容	・地域住民や関係団体との協働事業として地域防犯拠点「成瀬安全安心ステーション」を運営しました。 ・経験、専門的知識を有する警察官OB3名を防犯臨時職員として雇用し、立ち番や周辺への警戒パトロール、さらに防犯・交通相談や防犯アドバイスなど、地域生活の安全安心と体感治安の向上を図りました。			
目標の達成状況	【指標名】	【現状】	年度	
			28年度	29年度
	防犯拠点施設利用者数	825人	856人	847人

コスト	年度		28年度 実績				29年度 実績				
	事業費合計 (a)			3,282	千円		3,314	千円			
内訳	国県支出金 ①			0	千円		0	千円			
	地方債 ②			0	千円		0	千円			
	その他特財 ③			0	千円		0	千円			
	一般財源 (a)-①-②-③			3,282	千円		3,314	千円			
国県支出金の内容											
その他特財の内容	受益者負担		<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		前回の改定時期						
	その他										
人件費	正規職員		0.06	人	519	千円	0.06	人	524	千円	
	その他の職員		0.06	人	146	千円	0.06	人	145	千円	
	人件費合計 (b)		0.12	人	665	千円	0.12	人	669	千円	
トータルコスト (a)+(b)					3,947	千円			3,983	千円	
単位当たりコスト	対象数	定義	防犯拠点施設利用者数				単位	防犯拠点施設利用者数			
		対象数			856	人			847	人	
	総事業費／対象数				4,611	円			4,702	円	

評価 (Check)へ

評 価 (Check)				
進捗状況 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 計画どおり (A) <input checked="" type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	B	左記判断理由	・「成瀬安全安心ステーション」は、謂わば民間交番としての役割を担っており、防犯等に関する情報交換の場として、及び地域住民と連携した地域防犯活動の拠点として利用されています。
実施水準 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input checked="" type="radio"/> 一律に比較できない事業	—	他都市の事業内容等	・「成瀬安全安心ステーション」の運営は、市独自の施策であり、他市の状況と一律に比較できません。
有効性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 高い (A) <input type="radio"/> 普通 (B) <input type="radio"/> 低い (C)	A	左記判断理由	・地域住民に対しての防犯情報の提供や交流スペースを確保することにより、地域コミュニティの向上及び防犯意識の高揚を図ることができました。
効率性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である (C)	A	左記判断理由	・地域住民が積極的に運営参加することにより、防犯拠点施設の運営を効率的、効果的に推進することができました。


 取組の改善 (Action)へ

取組内容の改善 (Action)	
事業推進上の課題	地域の防犯拠点施設として、安定的及び継続的に施設運営を行うため、確立した運営体制を整備する必要があります。
次年度以降の取組の方向性	地域防犯活動への場の提供を行うとともに、防犯情報や防犯相談等を行いながら、安定的な施設運営を確立し、地域住民主導の防犯拠点づくりを進めます。
所管部長による総評	<ul style="list-style-type: none"> ・「成瀬安全安心ステーション」は、地域住民や関係団体との協働により、立ち番による見守りや警戒パトロール、防犯・交通相談などにきめ細かく対応しています。 ・地域住民が主体的かつ積極的に運営参加することで、地域の防犯拠点としての安定した運営を継続できることから、引き続き市としても必要な支援を行っていくべきです。